

# KYOTO GAKUEN LAW REVIEW

No. 3 2012

(TOTAL No. 70)

## CONTENTS

### Articles

- “Entity Maximisation and Sustainability Model”  
in UK Company Law ..... *Mitsuhiro Onozato*
- Damages Caused by Abandonment  
of Profit from Time Limit ..... *Fukashi Miyagawa*
- Some Arguments about Effects of Avoiding  
Fraudulent Conveyance of Corporate Divestiture ..... *Hiroaki Hara*

### Case study

- Can the Guarantor Not Entrusted by Principal  
Obligor offset by Right to Obtain Reimbursement  
posterior acquired? ..... *Hiromi Watanabe*

### Lecture

- Issues of the Current Criminal Law ..... *Kenji Hirose*  
—Criminal Law and Procedure in the Revolutionary Period—

Published by  
The Law Association of Kyoto Gakuen University  
(Kyoto Gakuen Daigaku Hōgakkai)

Kyoto 621-8555, Japan

京  
都  
学  
園  
法  
学

二  
〇  
一  
二  
年  
第  
三  
号

(  
通  
卷  
第  
七  
〇  
号)

# 京都学園法学

2012年 第3号

## 論 説

- イギリス会社法学における  
「会社自身の価値最大化持続モデル」..... 小野里光広 (1)  
—Andrew Keayの言説の検討—
- 期限の利益の放棄による損害賠償..... 宮川不可止 (23)  
—期限前弁済の類型別検討を中心に—
- 会社分割の詐害行為取消しにおける効果論 ..... 原 弘 明 (41)  
—価額賠償の例外則構築の一試論—

## 判 例 研 究

- 無委託保証人の取得した  
事後求償権を自働債権とする相殺の可否 ..... 渡 邊 博 己 (59)  
—最二小判平成24年5月28日民集66卷7号3123頁—

## 講 演

- 刑事法の今日的課題—革命期の刑事司法 ..... 廣 瀬 健 二 (83)

法学会記事  
2012年号総目次

京都学園大学法学会

(通卷 第70号)

京都学園大学法学会評議員 (アイウエオ順)

□阿部千寿子	西片聡哉
右近潤一	○原弘明
奥村哲夫	松田哲
小野里光広	三並敏克
□柏崎洋美	宮川不可止
カライスコス アントニオス	村井淳一
*木藤伸一朗	村田淑子
佐別当義博	△諸戸樹一
◎立石雅彦	○渡邊博己
田中曜次	

◎会長 ○編集委員 □庶務委員 △会計委員  
\*会計監査委員

執筆者紹介 (掲載順)

小野里光広	本学法学部教授
宮川不可止	本学法学部教授
原弘明	本学法学部専任講師
渡邊博己	本学法学部教授
廣瀬健二	立教大学大学院 法務研究科教授

---

京都学園法学 2012年 第3号 (通巻 第70号)

Kyoto Gakuen Högaku

2013年3月10日 印刷

2013年3月16日 発行

編集者 京都学園大学法学会

印刷者 中村印刷株式会社

---

発行所 京都学園大学法学会

〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条

電話 0771(22)2001

FAX 0771(29)2439

---